

(授業日数 200)

第三年級		人																			
生徒氏名	修身	算術	国語	漢文	英文	歴史	地理	数学	物理	化学	図画	音楽	体育	衛生	英語	読書	合計	学年順位	性別	生年月日	
津島修治	23	82	83	80	81	74	82	80	82	81	83	82	83	82	81	83	82	81	3	男	1906.6.19

旧制中時代の太宰治 優秀

3年次学年3位、理系も運動も得意



旧制青森中学時代の太宰治 (弘前大学付属図書館蔵)

成績表、青高で発見

青森高校は10日、校内で新たに見つかった太宰治(本名・津島修治)の旧制青森中学時代の成績表を報道陣に公開した。全9種類のうち8種類が初公開。太宰は在学中の4年間を通じて好成績を取り、3年次末には学年181人中3位だったことなどが新たに分かった。文系だけでなく理系教科も得意で、運動もよく

各教科・科目の点数や10段階評価が並び、後ろに欠席時数や席次(成績順位)が書かれている。9種類のうち、4年次の学年末の成績は過去に公開されたことがあり、卒業時に学年162人中4位だったとは知られていたが、今回公開された資料で2年次末に191人中7位、3年次末に3位など好成績を常に維持して

いたことが分かった。成績表を科目別に見ると、「国語」や「文法作文」は、4年間を通して80点台〜100点。県近代文学館前副館長で同校教諭の西谷ともえさんは「絶対的に作文が得意だったと言われたが、成績は1位ではなかった」と話す。一方、数

学の「代数」は100点を取ったり、10段階評価で「10」になったりするなど得意だったとみられる。武道「体操」も好成績だった。現在の奥のルールでは、生徒の成績表は5年間保管した後で廃棄されるが、今回の資料は太宰研究のための価値があると考え、遺族の了承を得て、昨年12月24日付の生徒会新聞「青高新聞」で新資料の発見を発表。金一タを掲載し、新聞は在校生や関係者に配布した。資料の表物は今後も同校で保管するとい

とあり、3年次に学年3位だったことが分かる



青森高校で新たに見つかり、報道陣に公開された成績一覧表

「太宰は幅広い教養があったからこそ、想像力や表現力を磨くことができたのではないかと。子どもたちにはバランスの取れた学習をして、文武両道を目指して励んでほしい。太宰という作家を研究する上でも重要な資料になる」と話した。(大友麻紗子)